



モバイルファースト時代のアプリ開発/実行基盤 RED HAT MOBILE APPLICATION PLATFORM

レッドハット株式会社
2017年3月1日

モバイルアプリケーション向けプラットフォームの普及

2005年

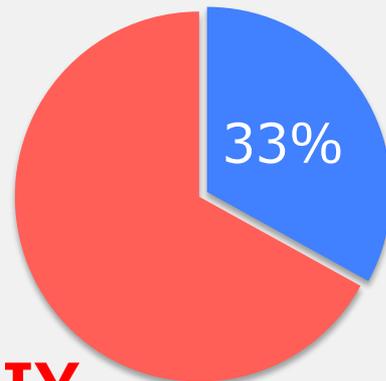


2013年



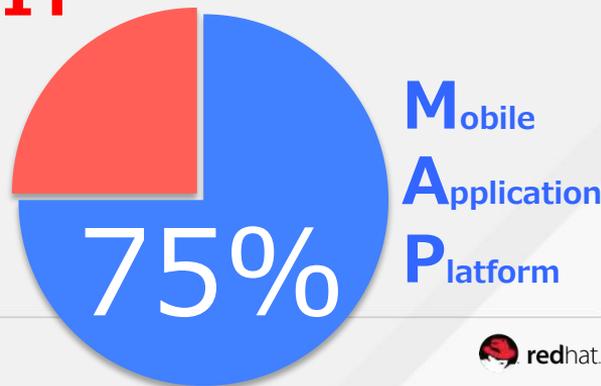
ビジネスのデジタル・トランスフォーメーション戦略を加速させるために、1つ以上のモバイルアプリケーションプラットフォームを採用する企業は、2015年の33%から、**2020年には75%以上**に昇るだろう。(出典: Magic Quadrant for Mobile App Development Platforms 2016)

2015年の普及状況...



DIY

2020年の普及状況！！



Mobile
Application
Platform

DIYを続けますか？

Language:

Objective-C,
Swift,
Java,
C#,
HTML5,
CSS3,
JavaScript,
TypeScript,
CoffeeScript,
ECMAScript (Babel)

Frameworks:

Cordova/PhoneGap,
Xamarin,
jQuery,
Angular,
Backbone,
Ionic,
OnsenUI,
Monaca,
Famo.us,
Intel XDK,

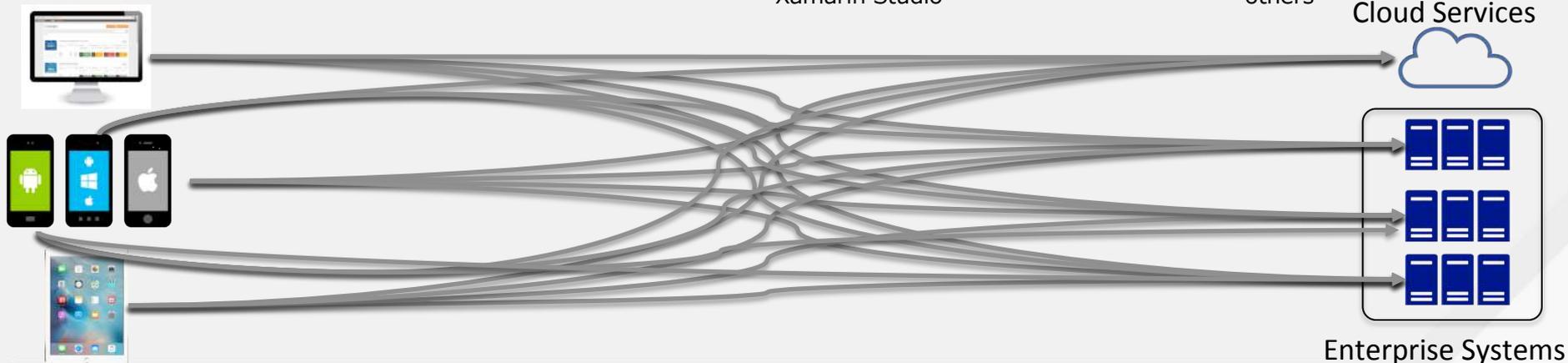
Sencha Touch,
Ember,
React,
Aurelia,
Apple Cocoa Touch,
others

Mobile App IDE:

Android Studio,
Apple Xcode,
Sublime Text,
Atom,
Komodo,
Visual Studio,
Titanium Appcelerator,
Eclipse/JBoss Developer Studio,
Monaca,
JetBrains IntelliJ/ReSharper/WebStorm
Xamarin Studio

Build/Test etc.:

Grunt, Gulp.js,
Npm,
Selenium,
Appium,
Jasmine,
Mocha, Karma, Chai,
SinonJS, PhantomJS,
Protractor,
NightWatchJS,
JMeter,
others



DIYを続けますか？

Language:

Objective-C,
Swift,
Java,
C#,
HTML5,
CSS3,
JavaScript,
TypeScript,
CoffeeScript,
ECMAScript (Babel)

Frameworks:

Cordova/PhoneGap,
Xamarin,
jQuery,
Angular,
Backbone,
Ionic,
Sencha Touch,
Ember,
React,
Aurelia,
Apple Cocoa Touch,
others

Mobile App IDE:

Android Studio,
Apple Xcode,
Sublime Text,
Atom,
Komodo,
Visual Studio,
Mintium Appcelerator,
Eclipse/JBoss Developer Studio,
IntelliJ/Resharper/WebStorm,
Xamarin Studio

Build/Test etc.:

Grunt, Gulp,js,
Npm,
Selenium,
Appium,
Jasmine,
Mocha, Karma, Chai,
SinonJS, PhantomJS,
Protractor,
NightWatchJS,
JMeter,
others

進化が激しいテクノロジーの 選定、追従、標準化



RED HAT MOBILE APPLICATION PLATFORM

モバイルアプリの開発/管理

Mobile Backend as a Service
サーバ機能をAPIで提供

→サーバ側の開発を省力化

RH Mobile Application Platform

コア機能 (アプリ開発/管理等)



MBaaS (Node.js, MongoDB ...)

MBaaS Services
(Microservices)

Cloud Code Apps



Mobile Apps

RESTful API

RESTful API

RESTful API

- ・再利用性の高いマイクロサービス
- ・バックエンドとのセキュアな連携

Cloud Services



Enterprise Systems



RHMAP 機能概要

■コア機能

✓ アプリ開発:

- ① Studio (WebブラウザIDE)
- ② ローカル開発 (BYOT: Bring Your Own Toolkit というコンセプトで使い慣れたNative IDE (Xcode, Android Studio etc.) を利用可能、JBoss Developer Studioとも統合)

✓ クロスプラットフォーム対応

(Native、Web、Hybrid)

✓ アプリのバージョンとライフサイクル管理

✓ モニタリングと分析

✓ マルチOSビルド環境

✓ Private App Store

✓ Team Collaboration

✓ 認証機能 (LDAP, OAuth2 etc.)

✓ MDM/MAM連携 etc.

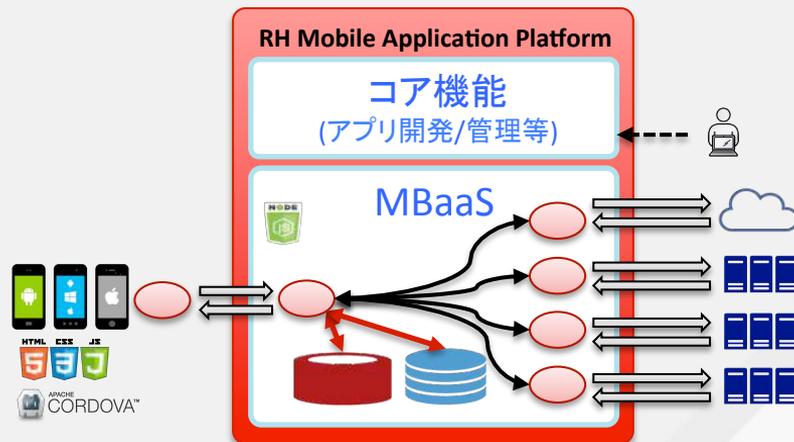
■ MBaaS (Mobile Backend as a Service)

✓ モバイルに最適な実行環境

(Node.js、MongoDB、Redis etc.)

✓ モバイルアプリ開発向けAPI

(Online-Offline Data Sync、Push通知、キャッシュ、暗号化 etc.)



フィールドサービス向けコミュニティアプリケーション OPEN SOURCE WFM (WORK FORCE MANAGEMENT) MODULES

- 現場業務担当者に対するタスクの指示とスケジュール管理
- GPSによる地図情報の送信とバックオフィスポータルアプリから確認
- カスタマイズ可能なワークフロー、通知機能、タスクダッシュボードと分析

Field Service 向けの
サンプルアプリを
OSSとして無償で公開



現場作業の担当者
向けアプリ

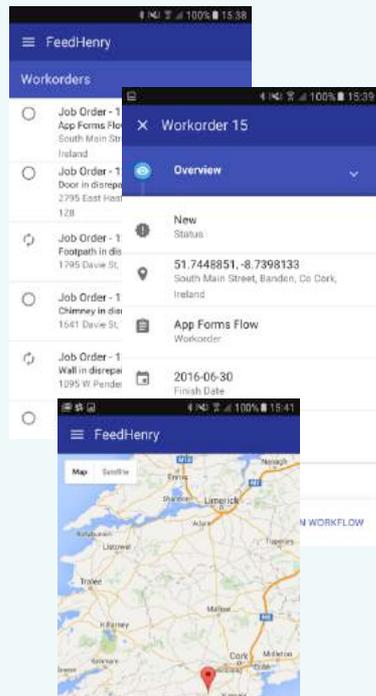


バックオフィスのサポート担当者
ポータルアプリ

Red Hat Mobile Application Platform

現場向けMobile App + 管理者向けPortal App

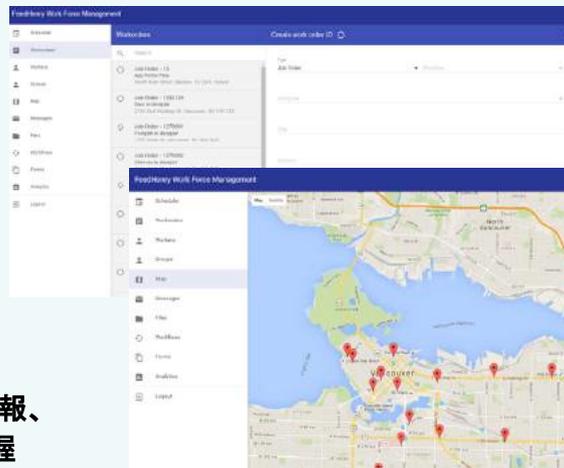
Sample Mobile App



- 作業指示の確認
- 位置情報とタイムスタンプ追加
- テキスト、ファイル、写真、サイン等の取込み
- ジョブやタスクの完了報告
- オンライン/オフライン機能、リアルタイム同期
- メッセージング機能



Sample Portal App

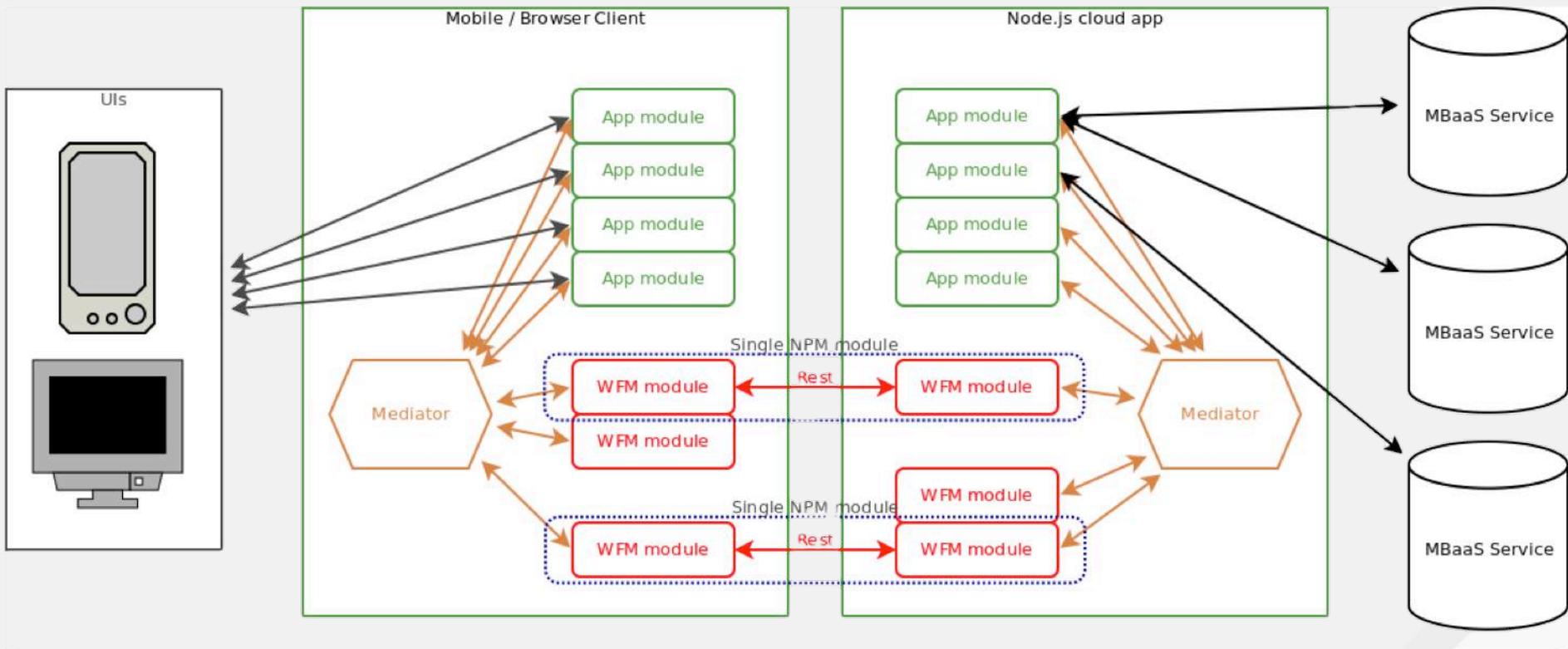


- 作業指示の割当て
- 作業指示やワークフローの作成、管理
- リアルタイムレポートニング
- GPS情報に基づいて地図表示
- ユーザ作成、管理
- 写真やバーコードスキャン情報、署名等から現場の状況を把握



WFM ARCHITECTURE

拡張可能なモジュラーアーキテクチャ

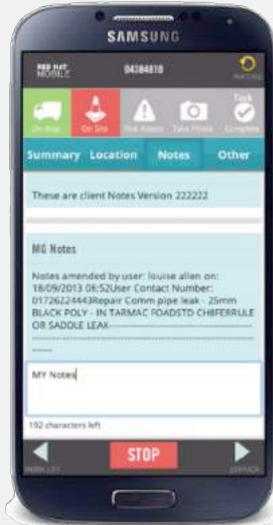


事例：フィールドサービス支援

- 建設業(英)のフィールドサービス・ワークフロー支援
- 10,000以上の作業者が利用
- ビデオ、写真、ロケーション(GPS)、署名
- バックエンドシステムとの容易な連携
- ビジネスロジックを他アプリにも再利用

Before

After



事例：フィールドサービス支援

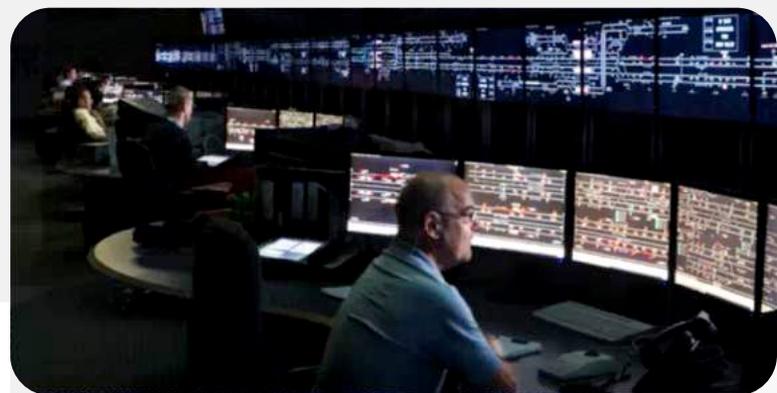


モバイルアプリの
開発・配布まで**8時間**

- ヨーロッパの鉄道会社
- 現場の社員からの強い要望で500以上の活用アイデアから順次構築中
- 大規模災害の緊急時には、**8時間以内**に作業員に新アプリを配布
- 現場と本社で故障情報等をリアルタイム・インタラクティブに共有し意思決定のスピードを速め、共有した情報を後続業務に活用



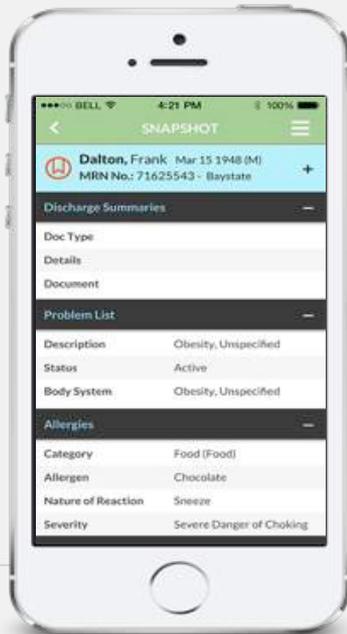
修理・部品調達などの
優先順位・指示を通知



現場の状況を写真で撮影し送信。
バックオフィスが総合的な状況判断

事例：院内の患者データ

- 医療関係者の患者データへのアクセスを容易にし、医療の質を向上
- 患者データのビューワ、記録、写真取り込み
- クラウドを経由して患者データをセキュアに連携、認証認可、暗号化
- iOS / Android のスマートフォン / タブレットに対応



事例：FINTECHソリューションセンターに採用



Open Experience(同行、顧客、企業、金融テクノロジー企業で協力して新しいアイデアを開発し革新的なサービス・ビジネスへと育てるテクノロジーソリューションセンター)で、我々は突出し、挑戦し、夢を見ます。我々は作成者であり、思索者であり、構築者です。

Red Hatと協業して、革新的なプラットフォームを我々の革新的な技術者達に提供できることを嬉しく思います。
Red Hat Mobile Application Platformと**OpenShift Enterprise**を利用することで、我々の最良のアイデアがお客様の手に届く可能性を最大限に高めることができます。

Royal Bank of Scotland イノベーション
エンジニアリング責任者 Richard Crook氏

RED HAT PR へのお問い合わせ ▶

RSS

東京 - 2016年5月24日 - [ノースカロライナ州ラーレー 2016年5月11日 (現地時間)] 米国報道発表資料抄訳

オープンソースソリューションのプロバイダーとして世界をリードするRed Hat, Inc. (NYSE: RHT、以下Red Hat) は本日、Royal Bank of Scotlandが新しいOpen ExperienceセンターにRed Hatのテクノロジーを採用すると発表しました。これには、Red Hat Mobile Application Platformと、Red HatのウェブスケールコンテナアプリケーションプラットフォームであるOpenShift Enterpriseが含まれます。



事例：IOT × MOBILE

いつでも、どこからでも、ヒーティングシステムをコントロール

systemlink
ZONED HEATING AND CONTROLS



スマートサーモスタットと連携するMobile Appを開発

- リモートからの熱制御 (室温、水温)
- エネルギーの利用状況のモニタリング
- IoTデバイスとMobile Appのインターフェース
- バックエンドDBとの連携

事例: DIGITAL AIRPORT

Dublin Airport Authority は年間2,500万人以上の旅客を有するアイルランドの空港を管理

DAA Appのメリット

- リアルタイムのフライト情報(出発/到着)
- 遅延やゲートオープンをPush通知
- 駐車場に止めた自家用車にタギング、道案内と連動
- セキュリティゲートの待ち時間のリアルタイム表示
- 空港内ショップのリアルタイム販促
- 優先搭乗レーンサービス



1つのプラットフォームで様々なモバイル要件に対応



コンシューマアプリ (B2C)

- トラベル
- リテール
- バンキング
- ビジネスサービス
- カスタマーサービス



従業員アプリ (B2E)

- フィールドサービスサポート
- セールsteamサポート
- HRセルフサービス
- 経費精算



パートナーアプリ (B2B)

- 注文/追加注文
- アカウントセルフサービス
- 見積り
- ポートフォリオ管理
- 請求



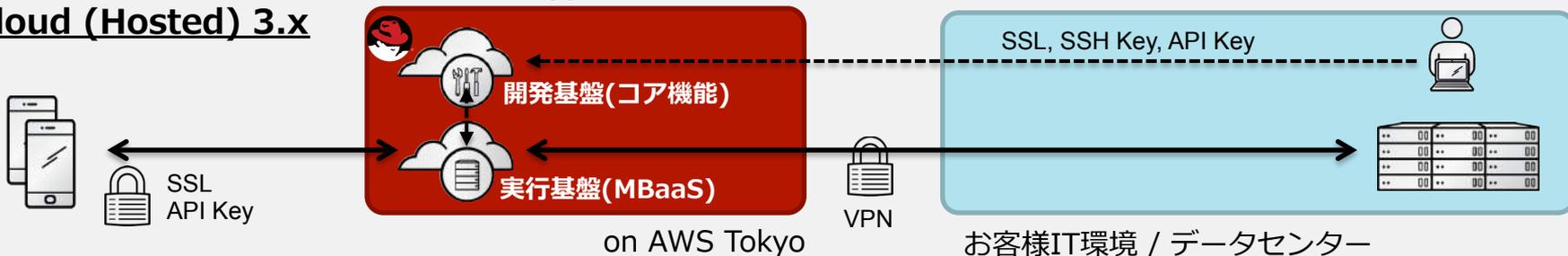
ビジネスアプリ (B2B)

- サプライチェーン
- デリバリー
- オーダー管理
- 資産管理

柔軟な提供方式: Cloud / Hybrid / On-Premise

Red Hat Mobile Application Platform

1. Cloud (Hosted) 3.x



2. Hybrid 4.0-4.1

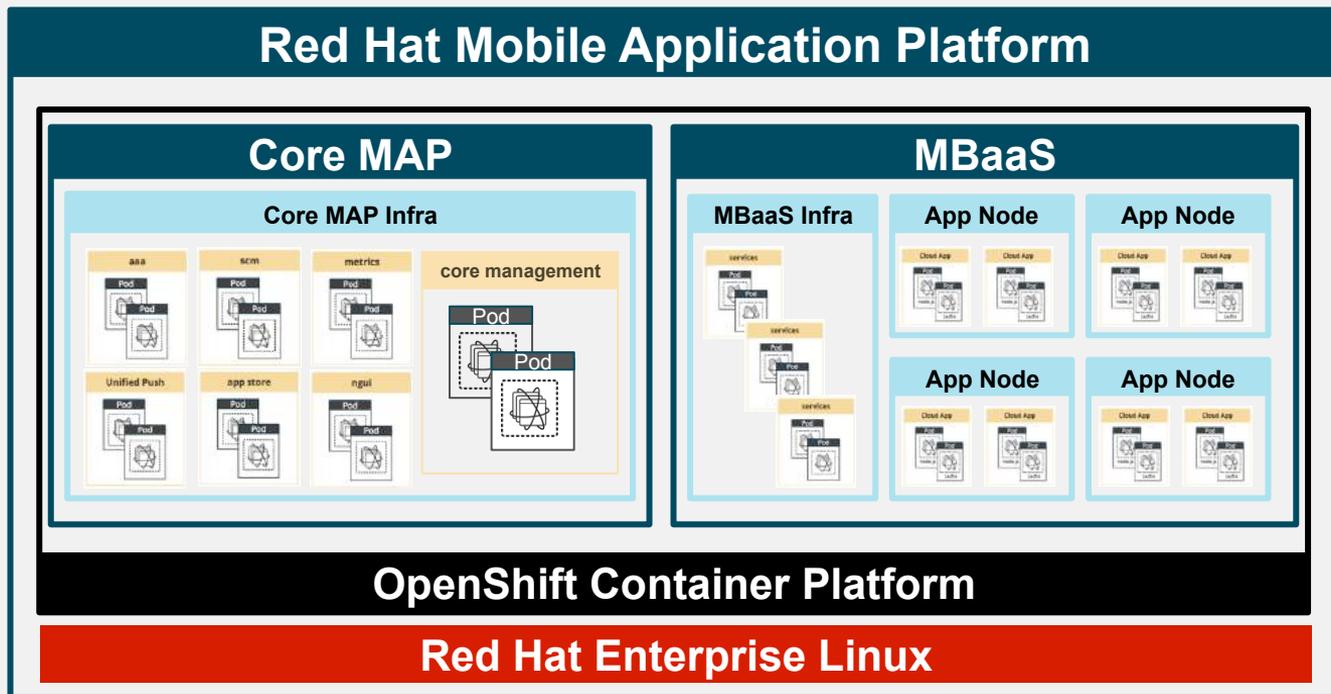


3. On-Premise 4.2-



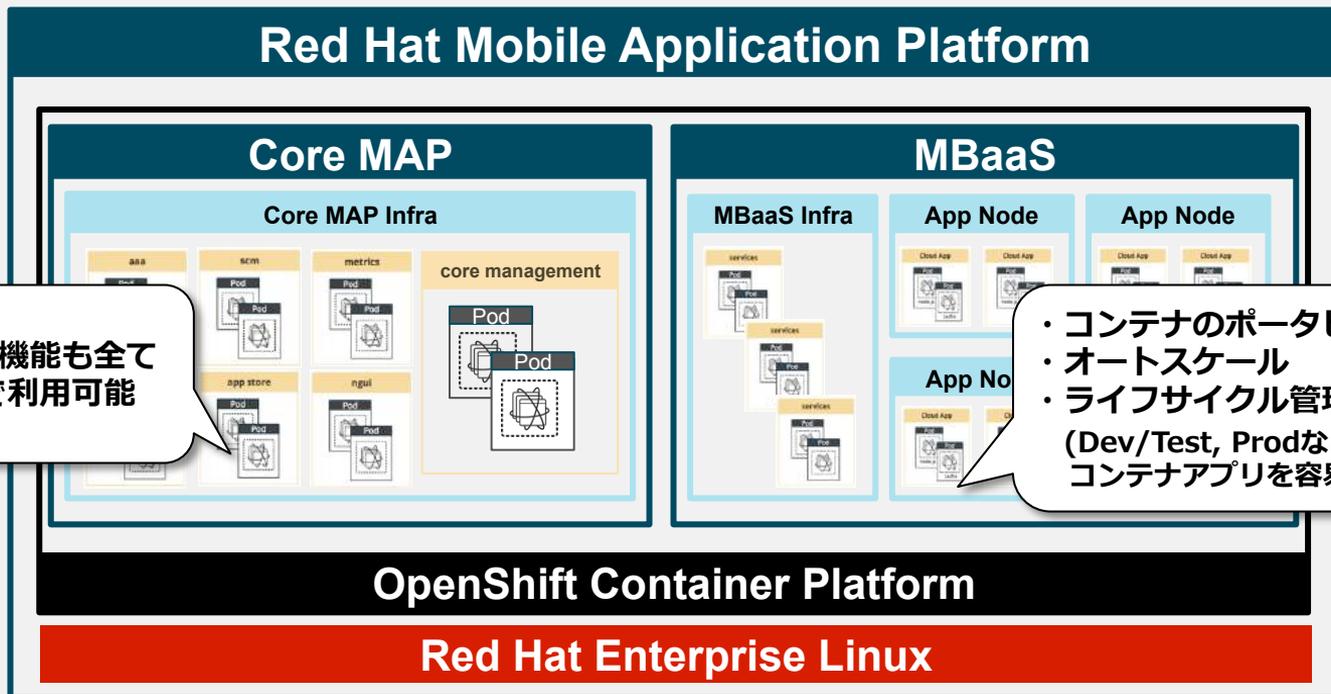
RHMAP On-Premise ハイレベルアーキテクチャ

コンテナ技術(OpenShift Container Platform)を活用したOn-Premise版をリリース
(金融、通信、データセンター保有の会社などPrivate Cloudのニーズ)



RHMAP On-Premise ハイレベルアーキテクチャ

コンテナ技術(OpenShift Container Platform)を活用したOn-Premise版をリリース
(金融、通信、データセンター保有の会社などPrivate Cloudのニーズ)

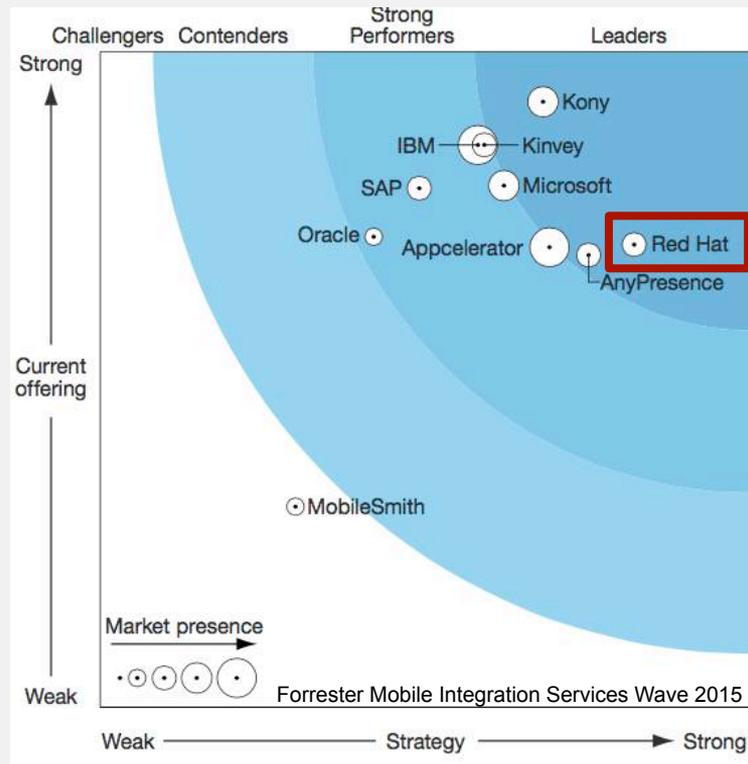
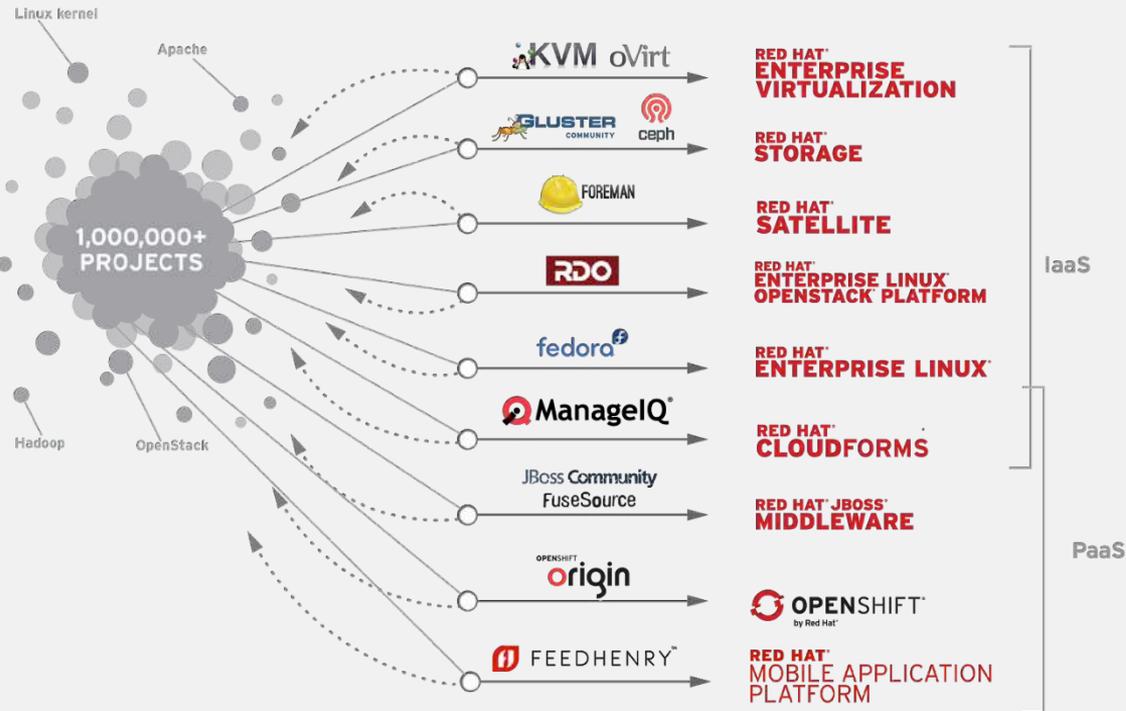


・ RHMAPの管理機能も全て
On-premiseで利用可能

・ コンテナのポータビリティ
・ オートスケール
・ ライフサイクル管理
(Dev/Test, ProdなどNodeを分離して
コンテナアプリを容易にデプロイ)

OPEN SOURCE LEADER

最先端のオープン標準技術によるMobile Application Platform



OPEN SOURCE LEADER

最先端のオープン標準技術によるMobile Application Platform

ベンダーロックインを避けたい
お客様へのオープンな選択肢に



WHY RED HAT MOBILE ?

最先端のオープン標準技術によるMobile Application Platform

- **Cloud Nativeでオープンな技術 (Container, Microservices)**
- **Node.jsによるReusableなMBaaSサービスとビジネスロジック**
- **Cloud上のバイナリビルド環境**
- **Rapid Mobile App Development (RMAD)**
- **アプリケーションのライフサイクル管理**
- **柔軟なデプロイ方式 (Cloud, On-Premise, Hybrid)**

RED HAT MOBILE APPLICATION PLATFORM

モバイルアプリ+JBOSS製品 でデジタルトランスフォーメーションを加速

本日ご紹介した製品
Red Hat Mobile
Application Platform

迅速開発・
ライフサイクル管理

モバイル
ゲートウェイ

モニタ・分析等

B2C : 新たな消費者行動・新チャネルへの対応
B2E : ワークスタイルの変革、業務効率化・迅速化

JBoss BPM Suite

JBoss BRMS

JBoss Fuse

プロセス管理・自動化

ルール(BRMS)
による判断・自動化

Cloud Services

既存システム

既存Database



- ・モバイルアプリ
 - ・モバイルクラウドアプリ
 - ・バックエンド連携
- を効率よく開発/管理

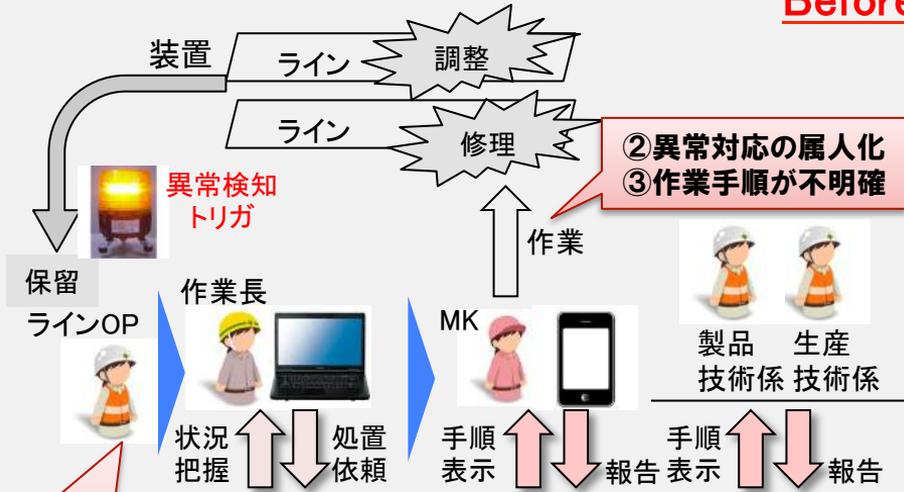
モバイルアプリ+BPM/BRMS 活用シーン

BPM/BRMSの過去事例をもとに、モバイルアプリ+BPM/BRMSを組み合わせた活用シーンをご紹介します。

- 業務
 - 半導体の製造
- 課題
 - テスト工程において、異常を検知したあとのプロセスが属人化している。
 - 高品質を保たなければならない
 - 特定の人へのアサインが多い(業務時間の平準化が必要)
 - ライン稼働率が低い(速やかな調査と解決)
 - 海外でも日本と同じ品質で製造をする必要がある
 - 現地に半導体製造をしている人がいない(日本からナレッジを持ち込む必要)
- 解決方法
 - 現場のヒアリングでプロセスを再定義(BPM)
 - BRMSを併用して複雑なプロセスを簡素化し、変更容易性を高く
 - 画面・プロセス・ルールを切り分けたアーキテクチャの採用

モバイルアプリ+BPM/BRMS 活用シーン

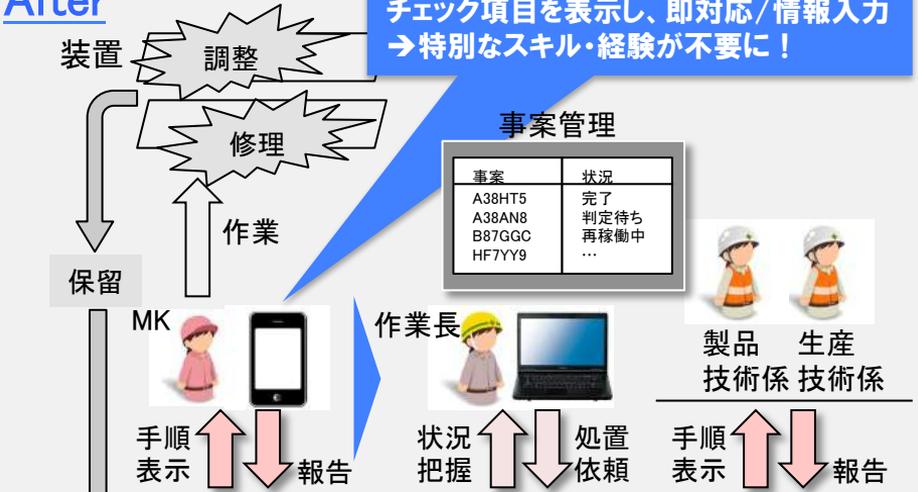
Before



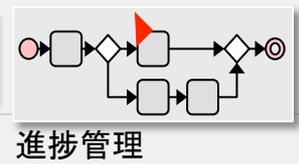
①異常検知トリガはOPがハットライトに気付いたタイミング
(すぐに対応が始まるとは限らない!)

④赤紙/黄紙に記載された原因・対策(ノウハウ)が十分活用されない

After



①「事案」として自動的にプロセス開始



④人のアサイン、調整項目や調整値の判断にルールを適用
⑤リアルタイムに進捗を可視化

部品交換チェックシート
イメージ

(印刷/配布禁止のため割愛)

カスタム品を含む
数百万点の
部品交換チェックシート

ルール化、モバイルで指示
(属人的なノウハウを形式知化、
複雑な判断を自動化)

モバイルアプリ+BPM/BRMS 活用シーン: 課題と効果

- テスト工程において、異常を検知したあとのプロセスが属人化していた。
 - 高品質を保たなければならない
 - 特定の人へのアサインが多い(業務時間の平準化が必要)
 - ライン稼働率が低い(速やかな調査と解決)
- システムの構築は3ヶ月で終了
- メジャーなバグもなく安定稼働中
- 障害発生時から復旧までの時間が見えるようになった
- 各個人の仕事量が見えるようになった
 - 仕事の偏りが無くなった
- 障害発生時から復旧までの時間が短縮できた
 - 稼働率が向上
- 海外でも日本と同じ品質で製造をする必要があった。
 - 現地に半導体製造をしている人がいない(日本からナレッジを持ち込む必要)
- 品質が保てるようになった
 - 海外工場への展開にGoサイン

まとめ

- RHMMapを利用することで、即時応答性に長けた、端末機能を活用したモバイルアプリとバックエンドとのインテグレーションを迅速/容易に開発できる。
- BRMSと組合せることで、端末入力データやIoTから取れる状況データをリアルタイムの入力データとして、これまで属人的だった複雑な判断・意思決定をルール化しシステムとして育てることができる。
- BPMと組合せることで、業務を可視化し改善につなげられる。
- 適用シナリオ例：
 - 製造業のテスト工程で異常を検知した後の属人化したプロセスをBPM/BRMSと組合せて誰でも対応できるようにする (加賀東芝様の例)
 - 異常検知→BPMスタート→メールタスク→アサイン→ルールで対応手順を判断→モバイルで指示/入力→入力値をルールで判断→上長に通知→再稼働タスク etc.
 - 製造業/建設業などでは事故を起こさないことが重要。モバイル/IoTと連携した危険回避のための状況判断をルール化、モバイルで指示する



APPENDIX

WEBブラウザベースのクラウドIDE

フロントとバックエンドの開発者が共通のPlatformでチーム開発

The screenshot displays the Oracle APEX Cloud IDE interface. The top navigation bar includes 'Projects', 'Anal', 'Resources', 'Drag & Drop Apps', 'Services & APIs', 'Admin', and 'Docs'. The main content area is titled '</> Apps, Cloud Apps & Services' and lists three categories: 'Apps', 'Cloud Code Apps', and 'mBaaS Services'. A diagram overlays the interface, showing a 'Node.js' box connected to 'CLIENT', 'CLOUD', and 'MBaaS' categories. The 'CLIENT' category lists three native app projects: 'Sales Demo App' (Cordova Light), 'Sales App - Android Native' (Native Android), and 'Sales app - iPhone Native' (Native iOS). The 'CLOUD' category lists a 'Cloud Instance' (Node.js Cloud App). The 'mBaaS Services' category lists three connector services: 'AeroGear Push Service', 'Oracle Fusion CRM', and 'Salesforce'.

CLIENT

- Sales Demo App**
Cordova Light
Updated 5 hours ago
git@ngui-demo.sandbox.feedhenry.com:ngui-demo/Salesf... [Copy](#)
- Sales App - Android Native**
Native Android
Updated 5 hours ago
git@ngui-demo.sandbox.feedhenry.com:ngui-demo/Sampl... [Copy](#)
- Sales app - iPhone Native**
Native iOS
Updated 5 hours ago
git@ngui-demo.sandbox.feedhenry.com:ngui-demo/Sampl... [Copy](#)

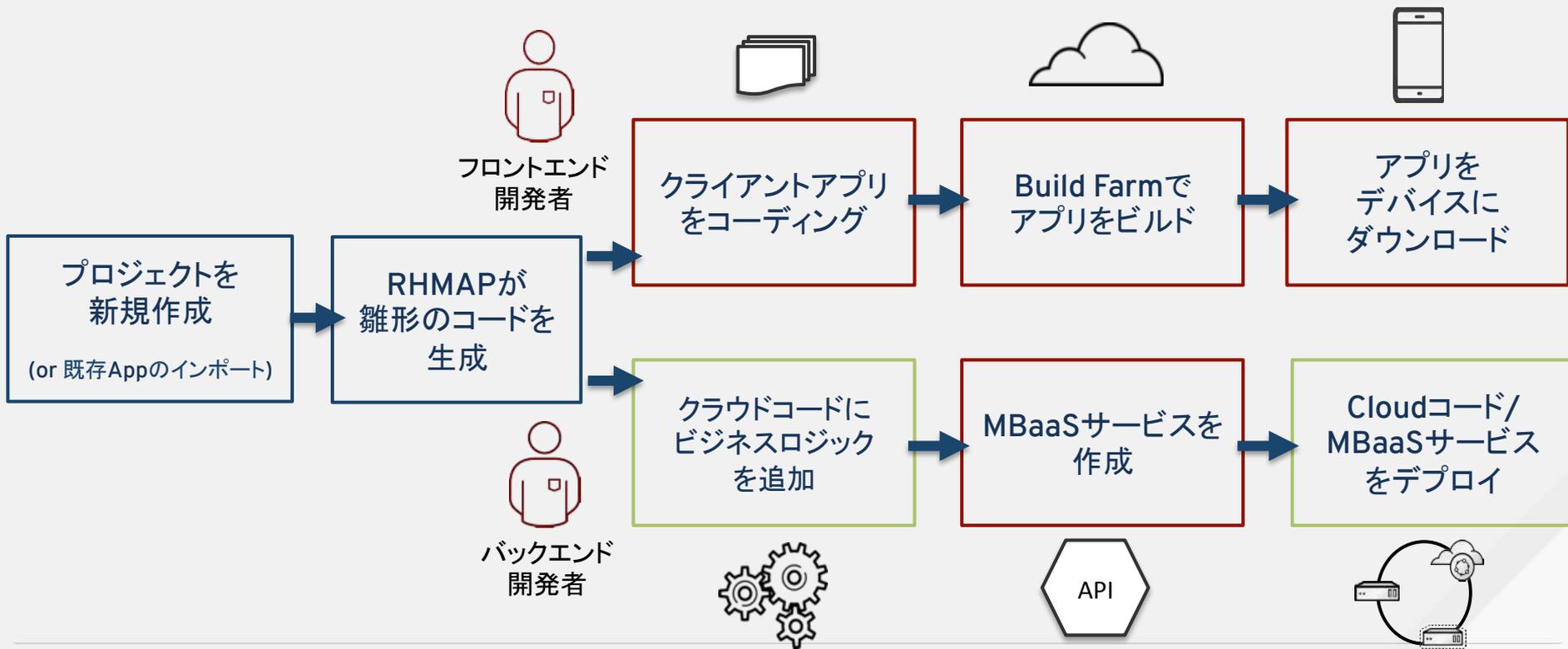
CLOUD

- Cloud Instance**
Node.js Cloud App
Updated 5 hours ago
git@ngui-demo.sandbox.feedhenry.com:ngui-demo/Salesf... [Copy](#)

MBaaS

- AeroGear Push Service - Connector Service**
Updated 2 months ago
[Discover](#)
- Oracle Fusion CRM - Connector Service**
Updated 2 months ago
[Discover](#)
- Salesforce - Connector Service**
Updated 15 days ago
[Discover](#)

RHMAPを利用した開発の流れ

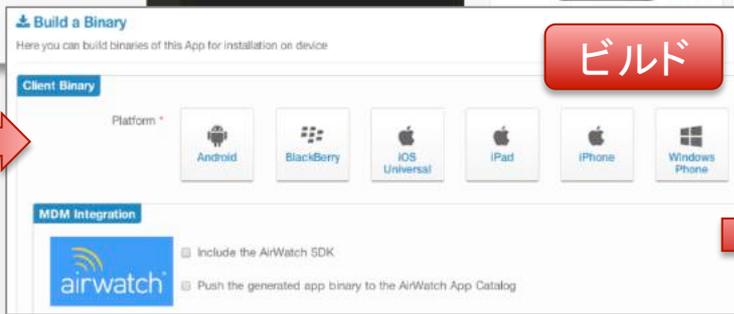


RHMAP STUDIO: モバイルアプリ開発

コーディング/エミュレータ/テスト



ビルド



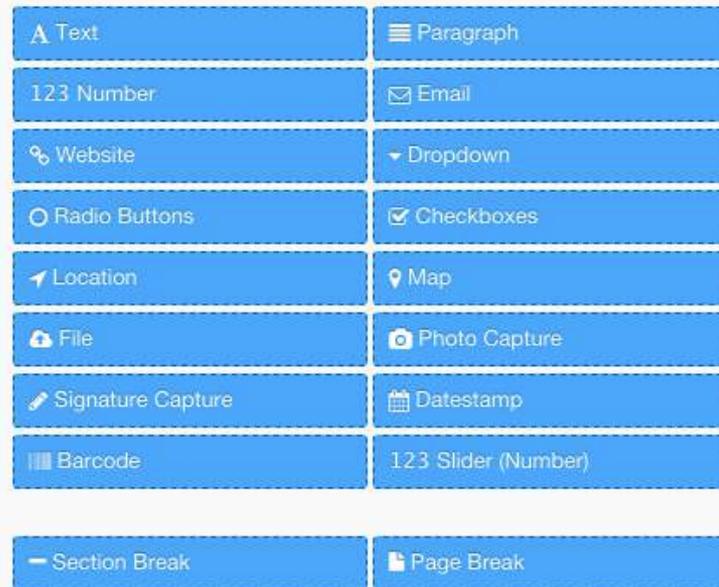
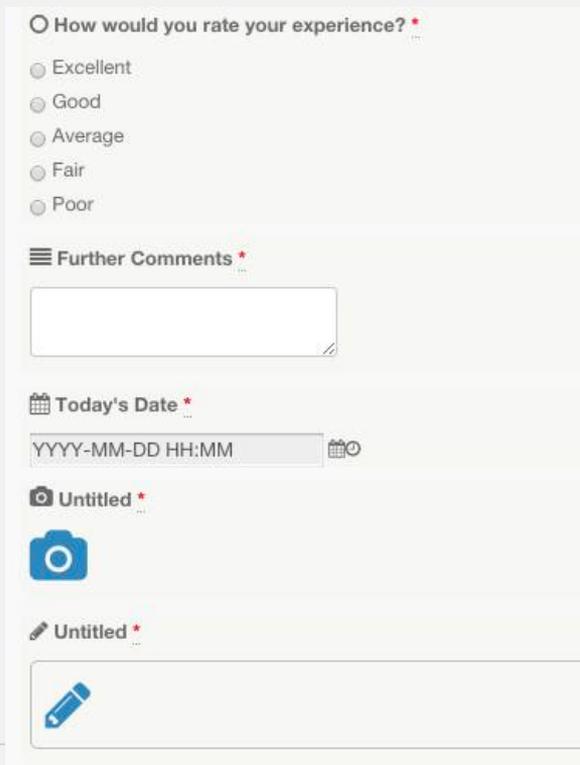
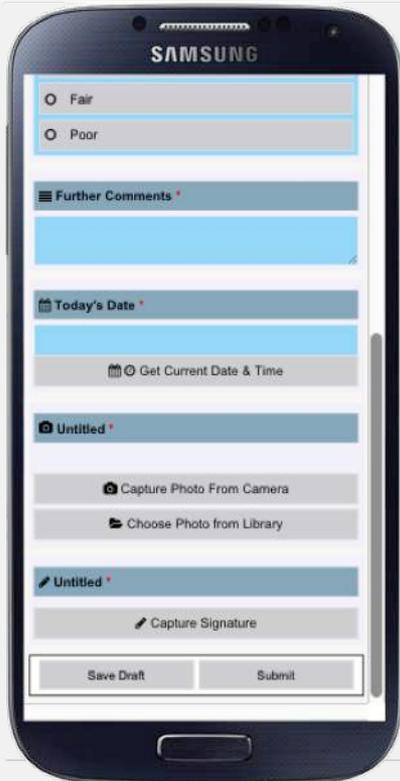
端末へダウンロードしてテスト



- 選べる開発スタイル/コーディング環境
 - クラウド開発 (WEBブラウザIDE)
 - ローカル開発 (BYOT: Bring Your Own Toolkit)
- マルチプラットフォーム (HTML5, Hybrid & Native)
 - コードテンプレート / プロジェクトのインポート
 - Cloud Build Farm
- オンライン/オフライン・ワークフロー
 - FHCコマンドラインインタフェース / Git SCM
- Drag & Drop Apps (ノンコーディング)
- Credentials Management

開発イメージ: ノンコーディング開発

ノンコーディングで簡易なフォームアプリを作成 (Drag & Drop Apps)



写真や署名のキャプチャ、
GPS等にも対応

RH MAP STUDIO: NODE.JS開発 (CLOUD CODE APPS / MBAAS SERVICES)

Data Sync, Caching, Storage, プッシュ通信, Security等のCloud/MBaaS APIや各種コネクタを提供

モバイルのバックエンドとなる
ビジネスロジックを作成

```
1 var mbaasApi = require('fh-mbaas-api');
2 var express = require('express');
3 var mbaasExpress = mbaasApi.mbaasExpress();
4 var cors = require('cors');
5
6 // List api endpoints which you want to make securable here
7 var securableEndpoints = [
8   // fh-mbaas securable endpoints
9   '/hello', '/weather'];
10 // fh-list-end
11
12 var app = express();
13
14 // Enable CORS for all requests
15 app.use(cors());
16
17 // Note: the server which we add middleware to Express here is important!
18 app.use('/*', mbaasExpress.sys({securableEndpoints});
19 app.use('/mbaas', mbaasExpress.mbaas());
20
21
22 // Allow serving of static files from the public directory
23 app.use(express.static(__dirname + '/public'));
24
25
26 // Note: important that this is added just before your own routes.
27 app.use(mbaasExpress.fhMiddleware());
28
29 // fh-list-end (above routes)
30 app.use('/hello', require('./lib/hello.js'));
31 app.use('/weather', require('./lib/weather-cloud.js'));
32 // fh-list-end
33
34 // Important that this is last!
35 app.use(mbaasExpress.errorHandler());
36
37 var port = process.env.FH_PORT || process.env.OPENSHIFT_NODEJS_PORT || 8081;
38 var host = process.env.OPENSHIFT_NODEJS_IP || '0.0.0.0';
39 var server = app.listen(port, host, function() {
40   console.log("App started at: " + new Date() + " on a port: " + port);
41 });
```

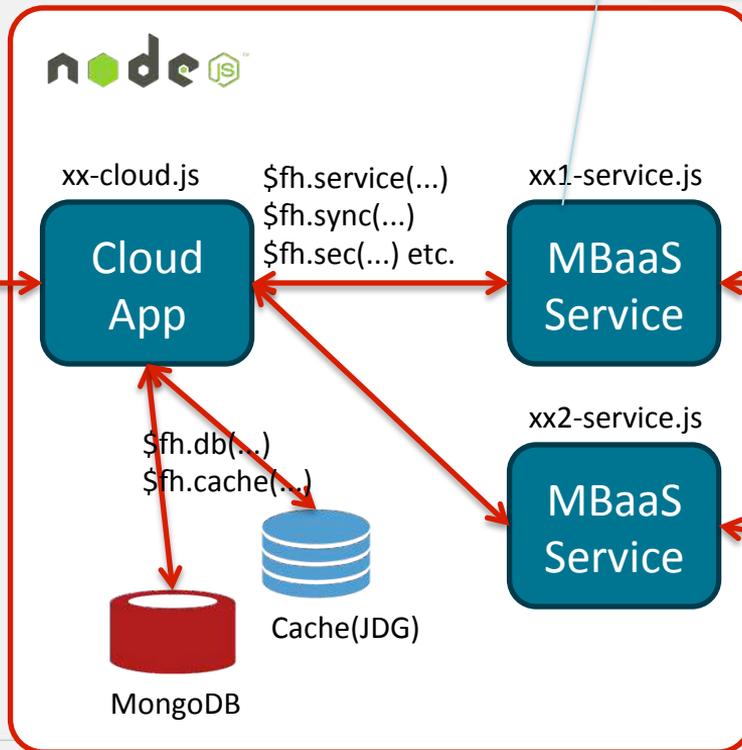
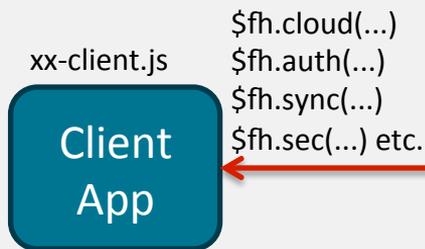
Cloudや企業システム等のサービス
をCallするEndpointを作成

Service	Category
Async	Tools
Auth0	Tools
CloudFront	Amazon Web Services
CouchDB	Remote Database
DirectConnect	SaaS Connectors
Dropbox	Remote Storage
DynamoDB	Amazon Web Services
EC2	Amazon Web Services
Facebook	Social
Glacier	Amazon Web Services
Google APIs	SaaS Connectors
Google Drive	Remote Storage

バックエンド・連携イメージ

共通のマイクロサービスを作成し、
各プロジェクトで再利用

→連携開発を省力化・迅速化



- ・ モバイルアプリの開発を容易にするAPIをMBaaSとして提供
- ・ 再利用性の高いマイクロサービスアーキテクチャ (RESTで連携)

APPLICATION LIFECYCLE MANAGEMENT

The screenshot displays the Red Hat OpenShift console interface for managing application lifecycle. At the top, a navigation bar shows 'push-app' and various menu items. Below, the 'ライフサイクル管理' (Lifecycle Management) section is active, with a sub-section for 'Simple Cordova Push App'. Three build configurations are shown for 'Development', 'Test', and 'UAT' environments. Each build card includes details like 'Type: IOS', 'Git Branch', 'Git Hash', and 'Built On' time. Below each build card are buttons for 'Re-Build', 'ダウンロード' (Download), and 'プロモート' (Promote). A dropdown menu for 'プロモート' is open, showing 'Development' and 'UAT' options. Below the build cards, the 'Cloud App' section shows deployment status for 'Development', 'Test', and 'UAT' environments. Red curved arrows point from the 'Test' and 'UAT' build cards down to their respective deployment cards, indicating the flow from build to deployment.

ライフサイクル管理

ここでは、全環境におけるクラウドアプリのデプロイメントとアプリのバイナリビルドに関する概要を確認できます。

1つのProjectの中で Dev / Stg / Prod といったステージ設定が可能 (論理 / 物理的に分離できコンテナアプリを用意にデプロイ)

Development

Last Build

Type:	IOS
Git Branch:	master
Git Hash:	f8e0f72
Built On:	2017-01-05 18:36:47
Connection Tag:	0.0.2
Previous Builds:	1

Re-Build ダウンロード プロモート

Test

Last Build

Type:	IOS
Git Commit:	f8e0f72...
Git Hash:	f8e0f72
Built On:	2017-01-12 15:11:55
Connection Tag:	0.0.5
Previous Builds:	2

Re-Build ダウンロード プロモート

Development
UAT

UAT

Last Build

Type:	IOS
Git Commit:	f8e0f72...
Git Hash:	f8e0f72
Built On:	2017-01-12 15:12:37
Connection Tag:	0.0.6
Previous Builds:	1

Re-Build ダウンロード プロモート

Cloud App

Development

Last Deployment

Status:	実行中
Git Branch:	master
Git Hash:	44e7c88

Test

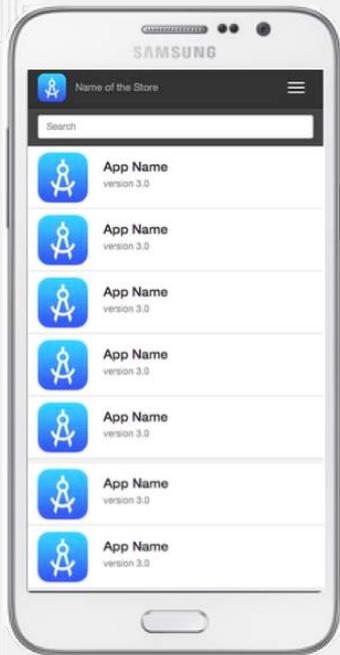
Last Deployment

Status:	実行中
Git Commit:	44e7c88...
Git Hash:	44e7c88

UAT

Last Deployment

ENTERPRISE (PRIVATE) APP STORE



App Name

vers on 3.0, Updated on 9 July 2014

Support:

support@company.com (516) 8226 7262 Visit Support

Here goes the support text. I suggest limit this text to no more than 3, about 200 char limit. dolor sit amet, consectetur adipiscing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat. Duis aute irure dolor in reprehenderit in voluptate velit esse cillum dolore eu fugiat nulla pariatur. Excepteur sint occaecet cupidatat non proident, sunt in culpa qui officia deserunt mollit anim id est laborum.

Description

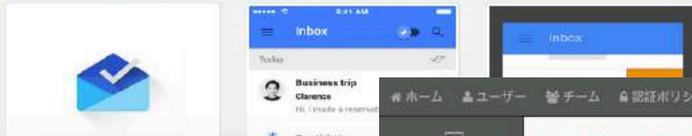
Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat. Duis aute irure dolor in reprehenderit in voluptate velit esse cillum dolore eu fugiat nulla pariatur. Excepteur sint occaecet cupidatat non proident, sunt in culpa qui officia deserunt mollit anim id est laborum.

Placido laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat. Duis aute irure dolor in reprehenderit in voluptate velit esse cillum dolore eu fugiat nulla pariatur. Excepteur sint occaecet cupidatat non proident, sunt in culpa qui officia deserunt mollit anim id est laborum.

Whats new in version 3.0

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat. Duis aute irure dolor in reprehenderit in voluptate velit esse cillum dolore eu fugiat nulla pariatur. Excepteur sint occaecet cupidatat non proident, sunt in culpa qui officia deserunt mollit anim id est laborum.

Phone Screenshot



<http://downloadurl.com/967e>

Requirements:
iOS 7.1+, Android 4 or Windows 2

- 簡易なMAM(Mobile App Mgmt)機能を提供 (端末管理、無効化、ページ)
- 3rd Party MDM/MAM連携も容易

ホーム ユーザー チーム 認証ポリシー モバイルアプリの管理 環境 MBaaS ターゲット

App Store のデバイス

この画面には App Store に付いたことがあるデバイスが表示されます。必要に応じてデバイスをブロックしたり、管理を容易にするためにエリアス化することもできます。

Showing 1 to 3 of 3 items

フレンドリー名	デバイス ID	最終アクセス	無効ですか?	ページののためにマークしましたか?
	DOC49D7C-4E8A-401B-80E8-7B89298D7331	2016-10-06 01:47:48:952	false	false
	295F1A46-29FC-481B-9219-897FEB0618EF	2016-11-14 07:29:23:928	false	false
	03259C2A-942B-46B9-971D-F80A23373142	2016-09-26 15:00:00:830	false	false

← 前へ戻る 1 次へ進む →

開発者のロールベースのアクセス制御

このスクリーンショットは、Red Hat OpenShift の管理コンソールで「開発チーム1」の権限ツリーを表示している様子です。左側のナビゲーションメニューには「Dashboard」、「Members」、「Permissions」があります。メインコンテンツには「Permissions Tree」のツリー構造と「Domain」のアクセスレベル設定が示されています。

Business Object	Permission Type
Customer	編集
Domain	増設
Admin	表示
Authorization Policy	表示
Deploy Target	表示
App Store	表示
Environment	なし
MBaaS Target	表示
User	なし
Team	なし
Services	増設
Project	増設
Project Services	増設
Cloud Resources	増設

4. アクセスレベル

パーミッションを継承
このアイテムの親からパーミッション設定を継承する - 増設 オン オフ

▲ パーミッションの継承をオフにしてこのビジネスオブジェクトの特定パーミッションを設定します

ビジネスオブジェクト

すべてにアクセス
このチームのメンバーは、すべての Domain にアクセスできます オン オフ

hchiku

このスクリーンショットは、Red Hat OpenShift の管理コンソールで「開発チーム1」のメンバー追加ダイアログを表示している様子です。メンバーリストには「Conor O'Neil」、「Takayuki Konishi」、「hchiku@redhat.com」がリストアップされており、それぞれ「Remove」ボタンが付いています。

開発チーム1

Add Member

Search for a user by email address below - picking a user from the suggestions will add them to this team

Enter email address:

Conor O'Neil
conor@redhat.com

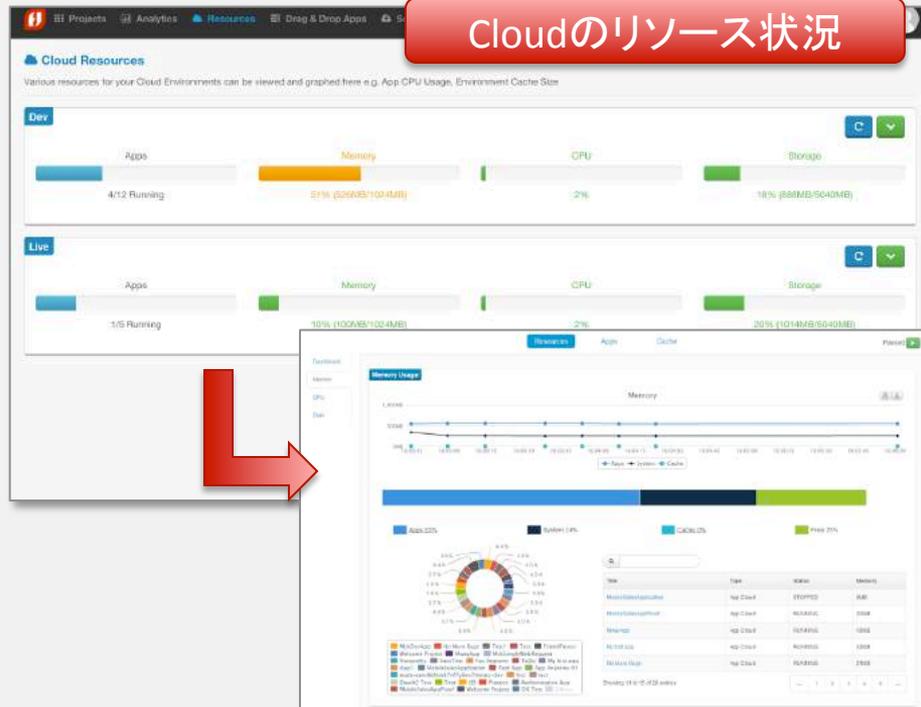
Takayuki Konishi
tkonishi@redhat.com

hchiku@redhat.com
hchiku@redhat.com

モニタリングと分析

デバイスやアプリの利用状況

Cloudのリソース状況



3rd Party MAM/MDM と組合せたセキュリティ強化

MDM(Airwatch, MobileIron)に加え、MAM(Appearian)と連携したアプリケーションレベルでのきめ細やかなセキュリティ管理が可能

RH MAP Studio: Client App ビルド画面

Client Binary

Platform * Android BlackBerry iOS Universal iPad iPhone Windows Phone

Build Type * Debug The type of Binary you want to build - e.g. Debug or Distribution. [More info](#)

MDM Integration

Include the AirWatch SDK
 Push the generated app binary to the AirWatch App Catalog

Build

Cloud App Connection

Select Cloud App *
Welcome Project-cloud

Pick which Cloud App you would like this Binary to talk to

Connection Tag *
0.0.2 Edit Tag

- AirWatch SDKを利用してBuild
- BuildされたアプリをAirWatch App CatalogにPush

BuildされたアプリをAirWatch App Catalogで管理(バージョン含めて)

AirWatch App Catalog

Name	Version	Release Date	Category	Rating	Status
Airwatch Search App 01	1.0.0			☆☆☆☆☆	1/3/1
Contis	1.0.0			☆☆☆☆☆	Not Assigned
FeedHenry - Airwatch integrat...	1.0.0			☆☆☆☆☆	1/3/1
HalomaruApp	1.0.0			☆☆☆☆☆	1/3/1
iOSDevApp	1.0.0			☆☆☆☆☆	4/3/4
Sales Demo App	1.0.0			☆☆☆☆☆	1/3/1
SalesDemoApp	1.0.0			☆☆☆☆☆	1/3/1
WebinarProjectClient	1.0.0			☆☆☆☆☆	Not Assigned

AirWatch Agent

AirWatchを利用して
デバイス管理



THANK YOU



plus.google.com/+RedHat



facebook.com/redhatinc



linkedin.com/company/red-hat



twitter.com/RedHatNews



youtube.com/user/RedHatVideos